

## 平成28年度 入学試験問題

# 国 語

(50分・100点)

受験 番号		氏  名	
----------	--	------------	--

### 注意事項

- ① 監督の指示があるまで中を開けないこと。
- ② 解答は、全て「解答用紙」に記入すること。  
※ 字数制限がある問題は、句読点・記号も字数に含む。
- ③ 質問（印刷不明のところ）がある、鉛筆などを落とした、トイレに行きたくなった、気持ちの悪くなった、などの場合は静かに手をあげること。
- ④ 携帯電話は、音が出ないように電源を切るかバッテリーをはずし、カバンにしまっておくこと。



名古屋経済大学市邨中学校

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ティアラの居ないアパートで膝を抱え、<sup>①</sup>図書館で借りてきた本を読みふける時だけ、ダイアナは自分を取り戻すことができ。胸に湧いた思いを言葉にすることはもともと得意ではない。一生誰にも会わず、こうして家で本だけ読んで過ごせないか、と思う時がある。父がいないことも、母が明け方にならないと帰ってこないことも、なにより自分のおかしな名前も忘れることが出来るから。十五歳になったら、お役所に行つて名前を変えよう。青葉でもいいし、花子でもいい。とにかく平凡で普通な名前——。呼ばれた時に周囲が（A）笑わないような常識的な名前を手に入れるのが、ダイアナのささやかで一番大事な夢だった。

とうとう、自己紹介の順番が来た。ダイアナは（B）立ち上がった。教室中の視線がこちらに集まるのがわかる。根元が黒くなり始めて（C）した金髪頭、くだらないアニメのTシャツ、とがった顎、やせっぽちの薄い体。自分でも嫌になるくらい鋭く大きな目に、皆が好奇のまなざしを向けている。

② 「矢島ダイアナです。本を読むのが好きです」

出来るだけ小さな声で言い、すぐさま椅子に腰を下ろす。周囲と目を合わさないように膝小僧を見つめた。皆が（D）

話しているのがわかる。

「ダイアナだって！あの子、外国の子？」

「違うよ。私、二年の時一緒だったけど、日本人だよ。確か、公園の近くのアパートにお母さんと二人で住んでいるの」

「へえ、でも、髪が金色だよ」

「あれ、根っこは黒いじゃん。へんなの」

「染めたのかな？子供がそういうことしていいの？」

お調子者らしい男子が右手を耳につけてぴんと伸ばした。

「ねー、ダイアナってどういう字書くの？カタカナ？」

「…：大きい穴」

消え入るような声でつぶやくと、どっと笑いが起きた。

「はい、皆さん、静かになさい」

新しい担任の岩田敦子先生がきっぱりとした口調でそう言う

と、教室は一瞬で静まった。（中略）

休み時間になつても胸のどきどきを抑えられずにいると、ピンク色のカーディガンを羽織り、髪を編み込みにした女の子が、ダイアナのところにつかつかやってきました。

「ねえ、その髪の毛、どうしたの？自分で染めたの？」

気の強そうな味噌歯が唇から覗き、探るような目で尋ねられた。

「ううん…。ティ…。ええと、お母さんが」

「へえ、うちのママが言つてた。子供のうちに髪を染めたり、

脱色すると、健康によくはないんだって。大きくなれないらしいよ？矢島さんのお母さんって変わってるんだね」

訳知り顔で、周囲に聞かせるように声を張り上げる。何人かの女の子が振り返ってじろじろとこちらを見ている。出会って間もないのにどうしてこちらを攻撃するような真似をするのだろう。恐れる気持ちを堪え、上目遣いで観察していると、味噌っ歯はおびえたような色を浮かべた。みんなそうだ。話しかけてきたのはそっちのくせに、ダイアナが大きな目で見つめ返すと、大抵の子供は怖がって先に目を逸らす。

「なに、その目。にらむことないじゃない！」

にらんだつもりなんてない。びっくりして何か言い返そうとしても言葉が出て来ない。

「私、なんにも悪いことなんて言っていないじゃない。なによ、ダイアナなんて変な名前のくせに。あんたのママ、おかしいよ！」

味噌っ歯の言う通りだった。ティアラは確かにおかしい。どうして普通のお母さんのようになれないのか。わざわざ指摘されなくても、ダイアナはいつもため息をつきたいような思いで生きている。どうしてみんなはダイアナを放っておいてくれないのだろう。自分が人を **E** にする存在だということくらい、よくわかっている。好かれようなんて思っていない。ただ、静かに過ごせばそれでいいのに。

「ダイアナは変な名前じゃないわよ。みかげちゃん」

すっと胸がさわやかになるような、よく通る声でした。振り向くと、真つ黒なおかつ頭の女の子がにこにこしていた。真つ先に、綺麗な子だ、と思った。華やかな (F) 立ちではないが、目鼻立ちが整っている。陶器人形のようになめらかな肌、形のよい広い額はいかにも頭が良さそうで、髪はお習字の墨のように黒々とつやがある。着ているものは地味なブラウスと紺色のスカートだけど、パリッとしていて清潔な印象だ。明らかに、他の子とは何かが違う。

『赤毛のアン』って知ってる？アンの親友はダイアナって言うんだよ」

わあ——。ダイアナは (G) を丸くする。『赤毛のアン』はほとんどベストワンと言ってもいいくらい、大好きな一冊だ。暗記するくらい何度も読み返している。アンというおしゃべりで空想好きな女の子が好きでたまらなかつたし、いちご水やパフスリーブ、ハートのキャンディなど可愛いものや美味しそうなものに満ちている。ダイアナはアンの自慢の美しい親友で、どんな時でも心が通じ合っている二人の関係がうらやましかった。こんな風に本の話 **E** を誰かと出来るなんて——。みかげちゃん、と呼ばれた味噌っ歯はなんだかつまらなそうに肩をすくめた。

(中略)

「私は神崎彩子っていうの。子がつく名前なんてめずらしいでしよ。おばあさんみたい」

味噌っ歯が行ってしまうと、彼女ははにかみながらそう名乗った。ダイアナはやつとのことで首を横に振る。おばあさんだなんてとんでもない。神崎彩子——うっとりするくらい素敵な名前だ。きつとお父さんとお母さんが心を込めて名付けたのだろう。

「私、一年生の時からあなたのこと知ってるの。中央図書館を使ってるでしょ」

「う、うん」

「私、何度もあなたのこと見てるよ。中央図書館でも貸し出しの数が多くて、ロビーのところに表彰状が飾ってあったでしょ。パパがね、あなたをすっごく褒めてた。いっつも鞆かばんにくさん本を詰めて、あなたが一人で借りたり返したりしているところを私達、何度か見たのよ。あんなにたくさん本を読むなんて偉いねえって。岩田先生も言ってたけど、ダイアナちゃん、すごいね。私、あなたと同じクラスになれて、とっても嬉しい」

まさか、自分の姿が誰かの目に留まってるなんて考えたこともなかった。この子と仲良くなりたいたい。心の中で何かが静かに震え出す。彩子ちゃんと仲良くなったなら、途方もなく楽しい毎日が始まる気がした。彼女を取り巻く穏やかで澄んだ空気はどうしようもなく惹かれる。このチャンスを逃したくない。彼女な

らきつと自分を分かってくれる。腹の底に力を込めた。アンにジョー、パッティにロッテにエリザベス。物語のヒロインはいっだって勇敢で、自分から人と繋がることを怖がらない。ああ、みんな、私に力をちょうだい。

(「本屋さんのダイアナ」 柚木麻子)

(一) 図書館で借りてきた本を読みふける時だけ、ダイアナは自分を取り戻すことができる。とあるが、それはなぜか。理由となる一文を本文中から抜き出し、最初の五字を答えなさい。

(二) 文章中の (A) (B) (C) (D) にあてはまる最も適当な言葉

葉を次のアからエの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア パサパサ イ しぶしぶ

ウ ひそひそ エ クスクス

(三) 本文中の (F) (G) にあてはまる体の部位を漢字一字で書きなさい。

(四) 出来るだけ小さな声で言い、すぐさま椅子に腰を下ろす。周囲と目を合わさないように膝小僧を見つめた。とあるが、この時のダイアナの気持ちとして最も適当なものを次のアからエの中から選び、記号で答えなさい。

ア 静かに過ごせればよいので放っておいてほしい。

イ 自己紹介するのが苦手なことを知られたくない。

ウ はじめてクラスメイトの冷たい視線をあびて悲しい。

③ **エ** クラスメイトのことが怖くて、仲良くなれそうもない。  
⑤ こちらを攻撃するような真似をする とあるが、具体的に誰

がどのようなことをしたのか、答えなさい。

④ **六** あんたのママ、おかしいよ！ とあるが、みかげはダイアナの母のどんな所がおかしいというのか。三十四字以内で説明しなさい。

⑦ **空欄 E** に当てはまる最も適当な言葉を次の **ア** から **エ** の中から選び、記号で答えなさい。

**ア** 不快 **イ** 大切 **ウ** 豊か **エ** 笑顔

⑧ こんな風に本の話の誰かと出来るなんて――。とあるが、最後の「―」部分に省略されている言葉を想像し、文意に合う形で答えなさい。

⑨ **ダイアナ** はやつとのことと首を横に振る。とあるが、この時の **ダイアナ** の気持ちにあてはまるものを次の **ア** から **エ** の中からすべて選び、記号で答えなさい。

**ア** 驚き **イ** 悲しみ **ウ** 喜び **エ** 怒り

⑩ 私に力をちようだい とあるが、私は何のために力がほしいのか、十字以内で答えなさい。

② 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

① 私たちが生きていく上で、最も大切なことは何なのでしょう。夢や目標、あるいは使命感や充実感。さまざまな言葉でその大切なものは表現されています。そしてそのどれもが、大切なものであるには違いありません。

この世の中には実にさまざまな職業があり、**A** 種 **A** 様の生活スタイルがあります。その中で人はみんな、自分の事に打ち込み、そこに自分の夢を託そうとしている。

③ 科学者であるならば、新しい自然法則を見つけたら、新しい理論を生み出すことに喜びを見出すでしょう。ファッションデザイナーの人たちは、今までにないような人々の心を動かす服をつくらうと努力している。作家の人たちは文学史に残るような傑作を書くため、あるいはベストセラーを生み出すために日々原稿用紙と向き合っている。そして政治家ならば、国のため国民のために身を **B** にして働いているでしょう。

それぞれの仕事の内容は違うけれど、みんな自分に与えられた仕事の中で、さまざまな創意工夫をしている。そうした創造の日々こそが、「生きる」ということなのだと思います。

④ 日々、一生懸命に創造しているもの。そこには優劣などはありません。新しい理論を生み出した科学者のほうが、一般的なサラリーマンよりも価値があるということはない。サラリーマ

ンの人たちも日々、営業の仕方や仕事の進め方を考え続けているでしょう。たとえすぐに結果が出なくとも、創造していることには変わりはありません。

主婦の人たちもまたそうです。一見するとその日常は同じことくり返しに思えるかもしれませんが、しかし実は、知らず知らずのうちに⑥小さな創造をくり返しているもの。もつと言うなら、小さな創造があるからこそ、毎日の生活が成り立っている。もし主婦の人たちが創造を止めてしまったら、おそらく家庭は成り立たなくなってしまうでしょう。毎朝お弁当をこしらえたり、毎日違うメニューを夕飯に出したりと、そんな創造性は私にはありません。

さてそこで、こうした創造性の源になるものは何なのか。私は「意欲」であると思っています。どんな意義のある職業に就いていても、どんな責任ある立場を与えられていたとしても、意欲がなければいかなる創造性も生まれません。反対に、意欲⑧さえ持つていけば、どんどんと創造力はついてくる。そして脳の機能もまた、意欲を持つことで高まっていくと考えられているのです。

子供を見ていればそれがよく分かります。何事にも意欲的に取り組む子は、勉強の成績もちゃんと上がってくる。昔はこれを「やる気がある」「やる気がない」などという言い方をして、精神論的にとらえる傾向がありました。しかし最近の脳科学の

研究では、この「やる気」こそが脳の機能を高めることが分かってきた。つまり意欲を持つことの大切さは決して精神論などではなく、非常に科学的根拠⑨のあるものとして考えられるようになってきたのです。

人間の脳は、もともと生きるという現場の中で進化を遂げてきた。そして今もなお発達しつづけているわけです。もしも何の意欲も持たず、日々の創造を止めてしまったら、脳の発達も留まることになるでしょう。そういう意味でも、意欲を持って日々の暮らしを送ることこそが、最も大切なことなのです。

意欲のないところに創造性は芽生えない。そして創造性のないところに、感動というものはやってこない。私は思っています。

（「感動する脳」茂木健一郎）

① 私たちが生きていく上で、最も大切なこととは何か。この段落以外の本文中から十七字で抜き出して書きなさい。

② 二つの空欄 **A** に共通してあてはまる漢字一字を答えなさい。  
③ ④ ⑤ とは何を指すか。本文中から五字で抜き出して書きなさい。

④ ( ③ ) に入るものとして最も適当なものを次の **A** から **E** の中から選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ つまり ウ さて エ たとえば

(五) 空欄 **B** にあてはまる漢字一字を次のアからエの中から選び、記号で答えなさい。

ア 砂 イ 骨 ウ 空 エ 粉

(六) 優劣 と同じ成り立ちの熟語として最も適当なものを次のアからエの中から選び、記号で答えなさい。

ア 参加 イ 森林 ウ 強弱 エ 登山

(七) 新しい理論を生み出した科学者のほうが、一般的なサラリーマンよりも価値があるということはない。とあるが、それはなぜか。説明しなさい。

(八) 小さな創造 とあるが、主婦の小さな創造の具体例部分を三十字以内で抜き出し、最初と最後の五字を答えなさい。

(九) 「意欲」 とあるが、この言葉を本文中の別の言葉で置き換えなさい。

(十) 意欲さえ持っていれば、どんどんと創造力はついてくる。とあるが、その具体的な例を考えて答えなさい。

三

次の傍線部ぼうせんぶのカタカナは漢字に直し、漢字には読みを答えなさい。

① 祝いの言葉を述べ

② 目上の人を敬う。

③ 不足を補う。

④ 塩と卵を混ぜる。

⑤ 選挙でヒョウを入れる。

⑥ 妹をカンビョウする。